



## 自己紹介

# 大庭 拓也

所属：日建設計

Nikken Wood Lab ラボリーダー

ウッズケープアーキテクト。1982年福岡県北九州市生まれ。福岡大学建築学科卒業、東京工業大学大学院建築学専攻修了後、日建設計に入社。

「つくればつくるほど生命にとって良い建築」を自身のマニフェストとし、建築・都市の木質化に従事。最近では森林（もり）と都市（まち）の新しい関係を見いだす「つな木」プロジェクトを推進中。

有明体操競技場、選手村ビレッジプラザ、渋谷区立北谷公園などの木質建築を手掛け、農林水産大臣賞、環境大臣賞、林野庁長官賞、ウッドデザイン賞などを受賞。

テレビ東京「未来シティ研究所」、BS TBS「宇賀なつみの そこ教えて!」、TBSラジオ「ACTION」など多数のメディアに活動が取り上げられる。



原風景 | 海と山に囲まれた集落



原風景 | 海と山に囲まれた集落



土に住まう作法 | 躯体内緑化構造



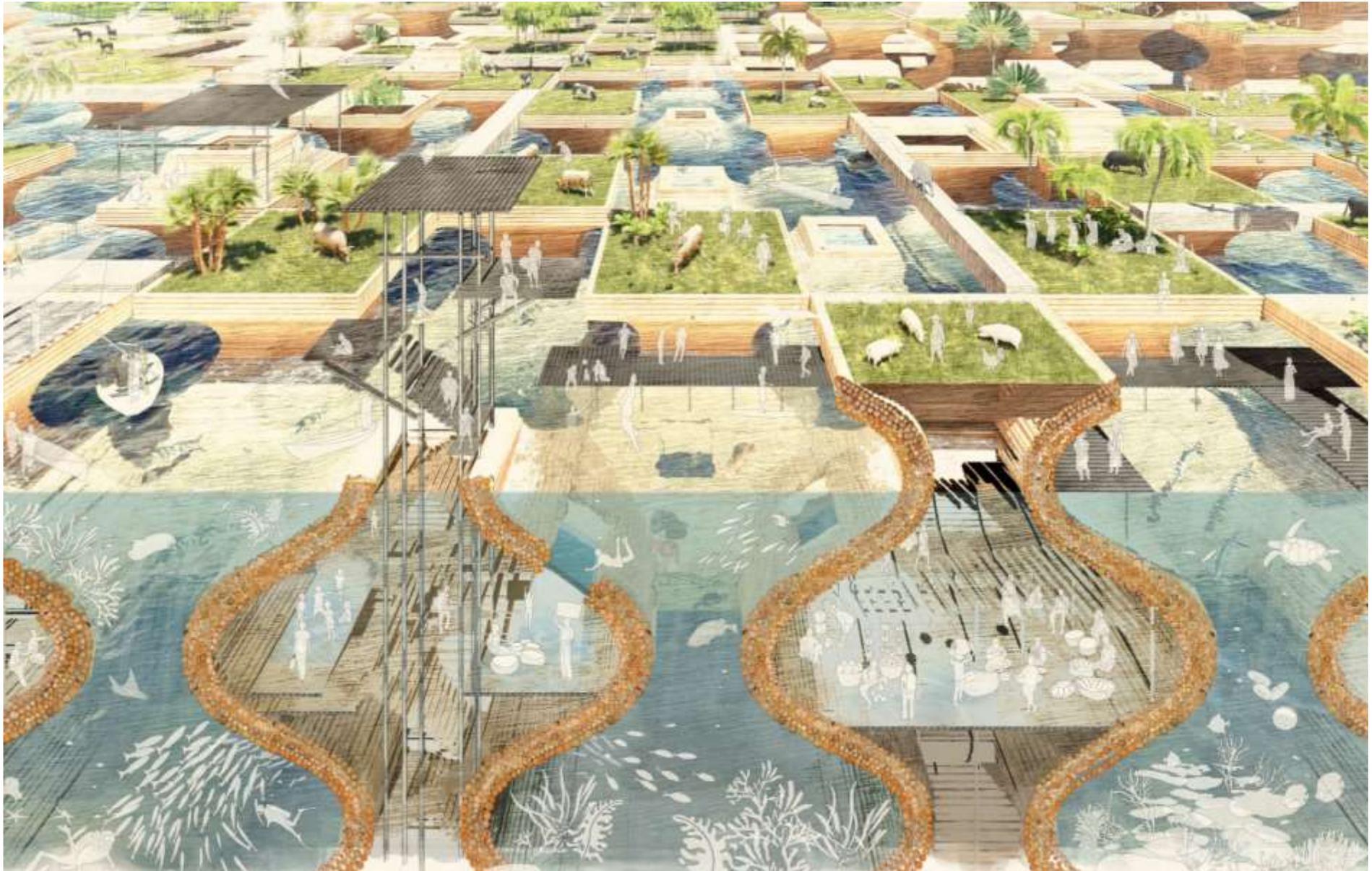
自己紹介

土に住まう作法 | 躯体内緑化構造

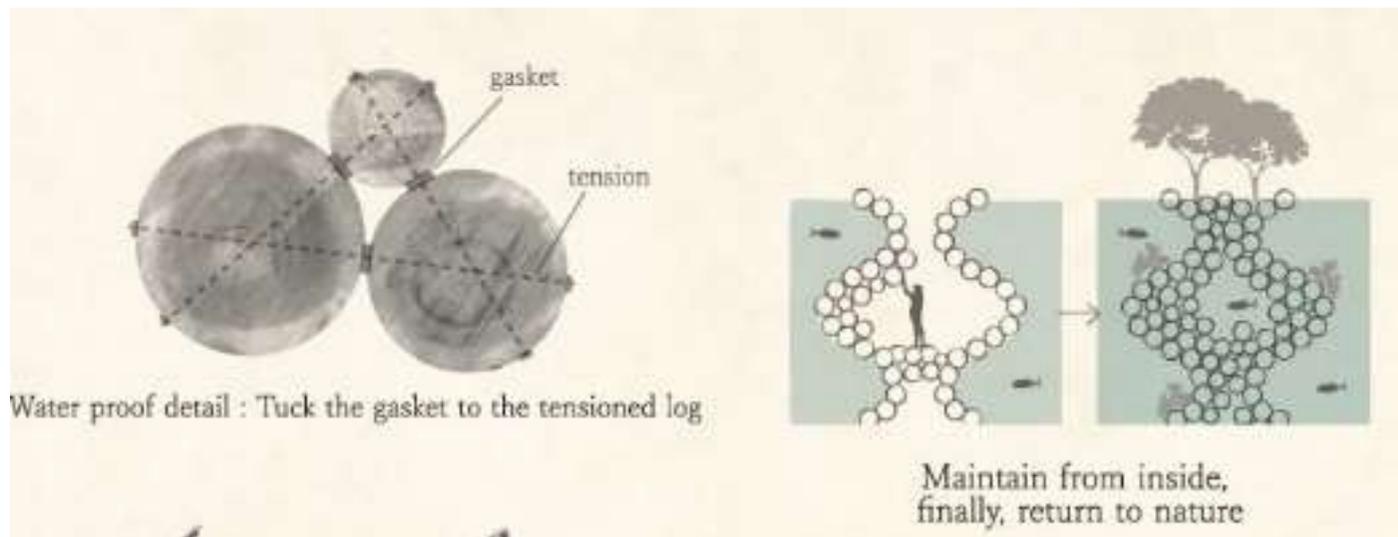
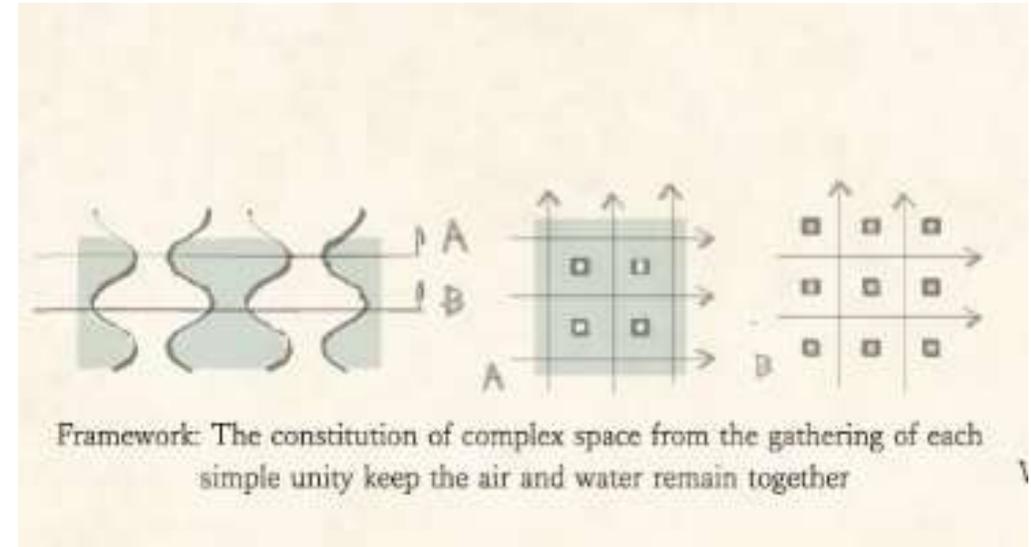
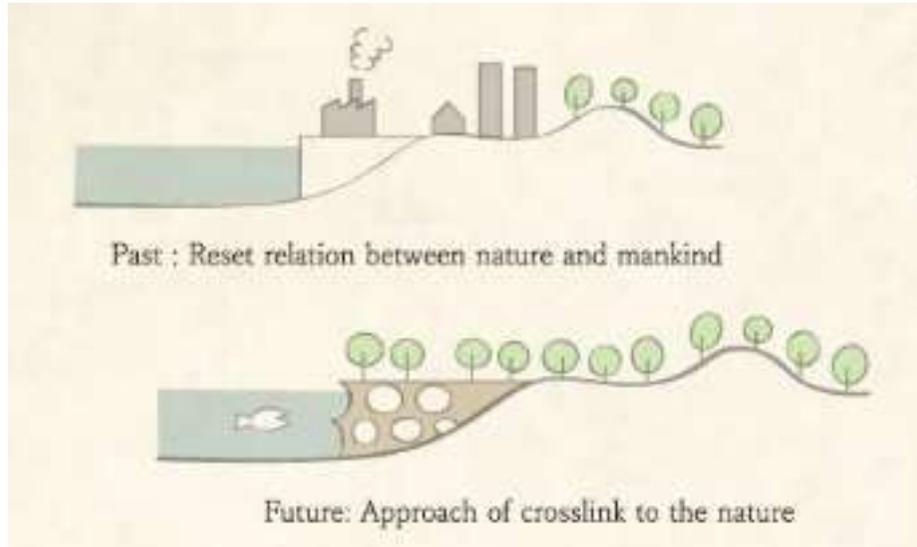


Nikken Wood Lab

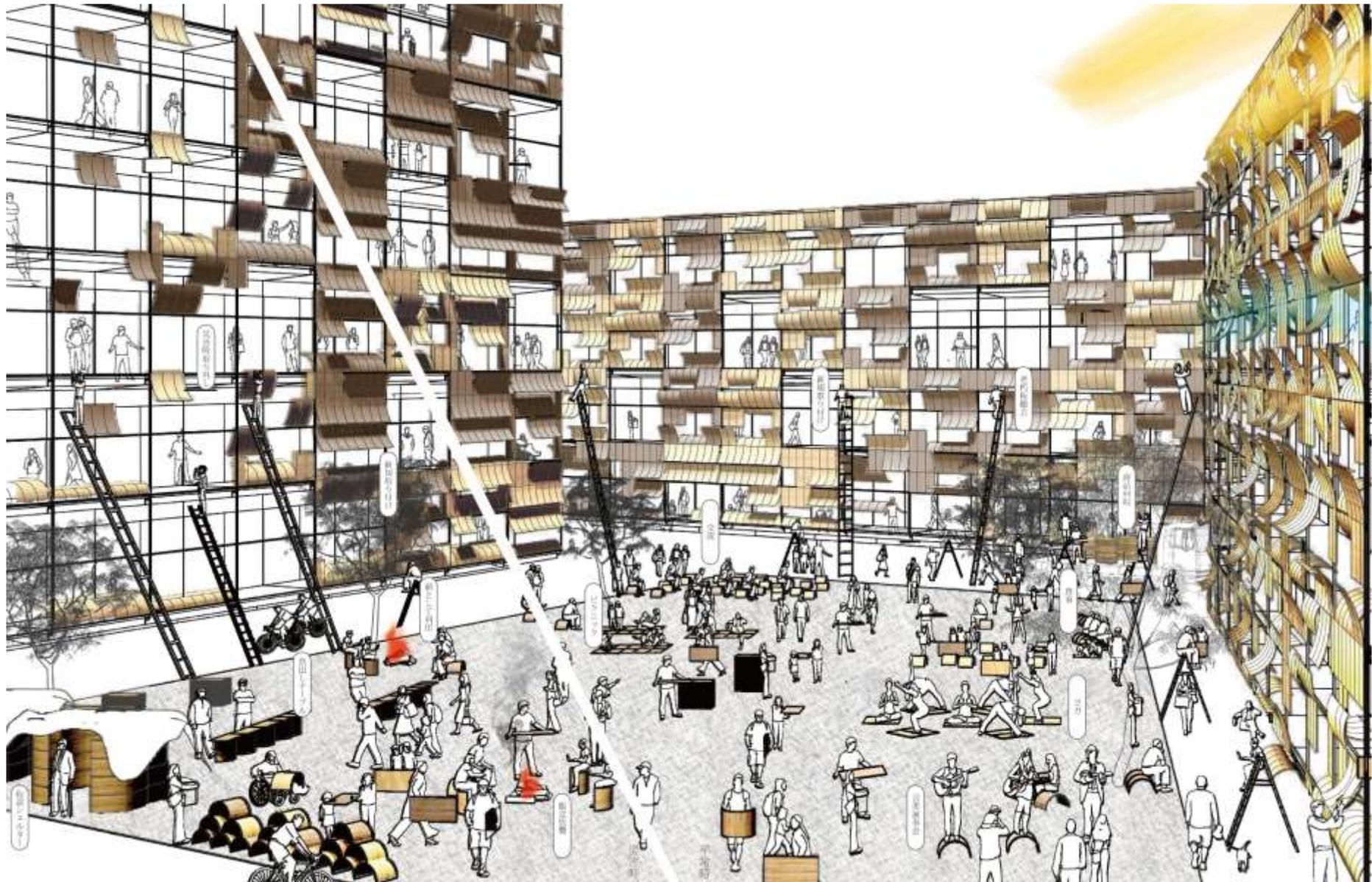
## 海に住まう作法 | Wood Archipelago



## 海に住まう作法 | Wood Archipelago



## 都市のストックとして | 公共循環木質外装



## 1 | ビジョン

### 森林資源の循環、国土の保全を目的とした、 都市・建築の木質化の研究及び実践

全国の木材プロフェッショナル・木関連会社ネットワークの  
トータルインテグレーション



## 2 | 活動領域

### 1. 木造・木質建築の設計

- ・適材適所の木造・木質建築の設計
- ・まちづくりの実践



### 2. 木質化コンサルティング

- ・既存アセットタイプの木質化検討

### 3. 「つな木」企画・プロデュース

- ・変幻自在ユニット「つな木」の開発
- ・木育ワークショップ



つなぐ木

a community created by wood

## 2 / つな木 子供をはじめとする全ての人が触れ、作ることができるシンプルな構成

A / 木材



B / クランプ



C / キャスター

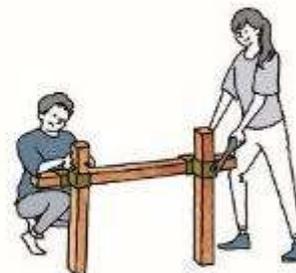
# 2 / つな木 「手づくり、手で使い、手で考える」ことを通し、人同士の関わりつくる



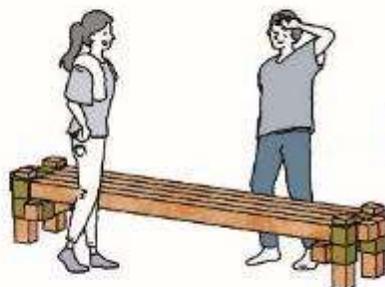
ホームセンターなどで  
手に入る木材で



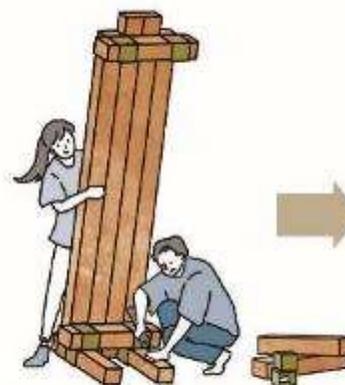
01 運ぶ



02 組み立てる



03 出来上がり!



04 組み換える



05 また出来上がり!

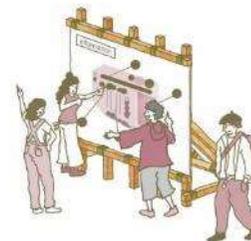
# 2 / つな木 多彩な用途への可変性により、地域の社会や産業への関わりをつくる



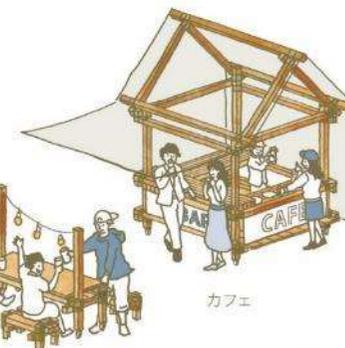
テーブル・ベンチセット



シェルフ



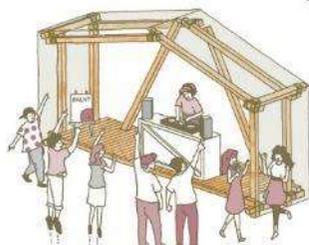
コミュニケーションボード



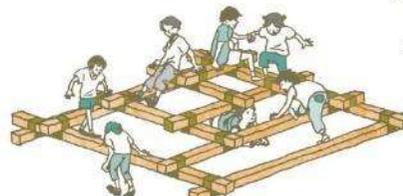
カフェ



ツリーサークル



DJブース



アスレチック

「つな木」は 多彩なニーズに答え

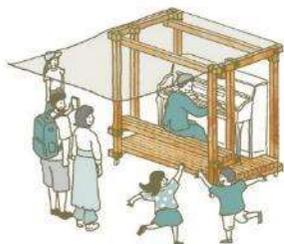
活用の幅を広げていきます



プランター



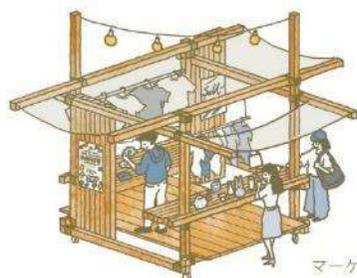
ショップ



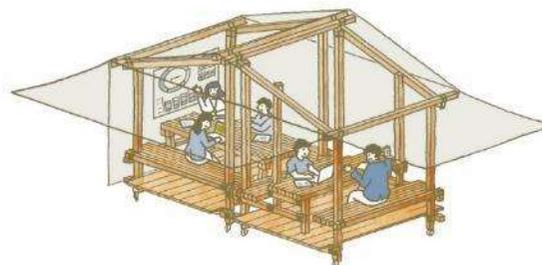
ミニ舞台



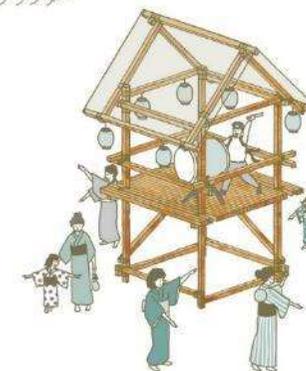
ベンチ



マーケット

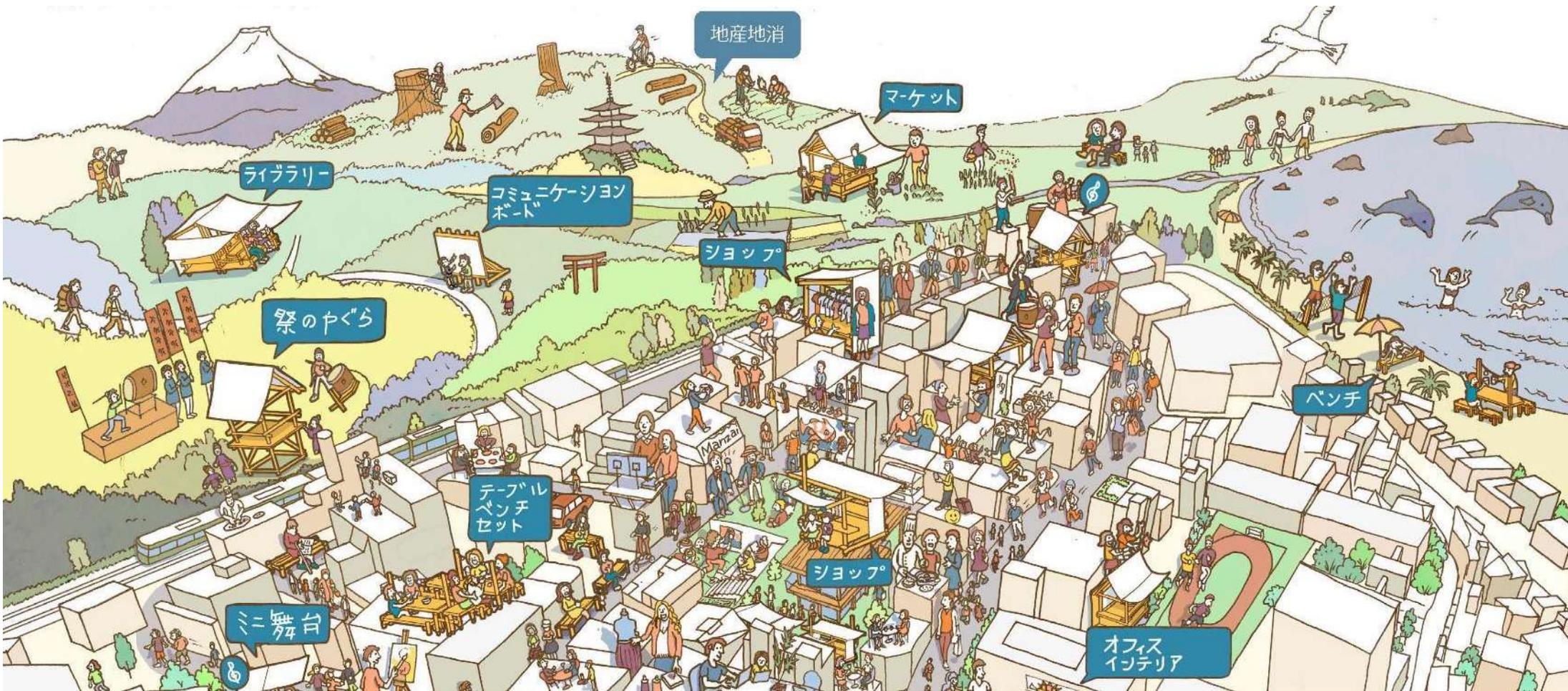


オフィス



祭りのやくら

# 2 / つな木 小さな木造が人やモノの新しい繋がりをつくり、面的に広がりをもせる。



# 2-1 / OUTDOOR LOUNGE

## 計画概要

ビルの公開空地を活用して弁当販売やワーク  
プレイスとして利用。閑静なオフィス街に賑  
わいと交流の場をつくる取り組み。

発注者 / 日建設計  
場所 / 日建設計東京ビル前  
施工者 / 篠原商店+Nikken Wood Lab

期間 / 2019/10-11  
用途 / お弁当屋+ワークプレイス  
形態 / 屋外利用

木材寸法、仕上げ / 100mm角材 / 無塗装  
外形寸法 / 1.8m×0.9m H=2.1m  
ユニット数量 / 4 Units  
使用木材量 / 92m,0.9㎡



# 2-1 / OUTDOOR LOUNGE



# 2-1 / OUTDOOR LOUNGE



Before イベント等でもカウンターとして活躍。



After 期間終了後はワークスペースにて使用。

## 2-2 / 徳島県庁×つな木 県庁職員が自らの手で作るワークスペース

### 計画概要

徳島県庁のワークスペースにつな木を導入。  
職員自ら組立てを行った。つな木の可変性が  
発揮され、コロナ対策も迅速に対応できた。

発注者 / 徳島県庁  
場所 / 徳島県庁  
施工者 / 徳島県庁職員

期間 / 2020/06  
用途 / ワークスペース  
形態 / 屋内利用

木材寸法、仕上げ / 60mm/105mm角材 / 無塗装  
外形寸法 / 1.5m×0.6m H=1.8m  
ユニット数量 / 14 Units  
使用木材量 / 200m, 1.3m<sup>3</sup>



## 2-2 / 徳島県庁×つな木 県庁職員が自らの手で作るワークスペース



使い手である職員自らの手で組み立てを行う。

上/ 飛沫防止の亚克力板を設置。 下/ 目隠しとして県産スギ化粧化粧材を利用。

## 2-3 / 在宅つな木\_徳島木づかいフェア 大人も子供もDIY、「つな木マイスター」に認定

### 計画概要

県民の方を対象につな木ワークショップを実施。制作されたユニットは同月開催のイベントにて店舗として利用された。

発注者 / 徳島県庁、とくしま木づかい県民会議

場 所 / あすたむらんど徳島

施工者 / 徳島市民+徳島県庁職員

期 間 / 2020/10

用 途 / ワークスペース、店舗

形 態 / 屋外利用

木材寸法、仕上げ / 45mm角材 / 無塗装

外形寸法 / 1.8m×0.9m H=2.1m

ユニット数量 / 4 Units

使用木材量 / 127m,0.25㎡



# 2-3 / 在宅つな木\_徳島木づくりフェア 大人も子供もDIY、「つな木マイスター」に認定



## 2-4 / 医療×つな木 日本の森林が命を守る「仮設医療ブース」

### 計画概要

コロナ渦の緊急対策として仮設医療ブースの組立てトライアルを実施。製作後はカフェブースへの組替えも行い院内に設置。

発注者 / 足利赤十字病院  
場所 / 足利赤十字病院 講堂/エントランスホール  
施工者 / 病院関係者+篠原商店+江間忠+三進金属+Nikken Wood Lab

期間 / 2020/10  
用途 / 医療ブース⇔カフェブース  
形態 / 屋内利用

木材寸法、仕上げ / 45mm角材 / ウレタン塗装  
外形寸法 / 3m×3m H=2.3m  
ユニット数量 / 4 Units  
使用木材量 / 322m,0.65㎡



# 2-4 / 医療×つな木 日本の森林が命を守る「仮設医療ブース」

ウッドトランスフォーメーション



日常時 カフェブース/ベンチ



非常時 仮設医療ブース

# 2-6 / つな木野遊び 豊かな森林景観と木質空間による「つな木野遊び地方創生」。

## 計画概要

地域の資源や食、人材の新しい関係性を模索する取り組み。つな木のシステムを活かした新しいカタチ「つな木ドーム」にも挑戦。

場所 / ポロシリ自然公園

施工者 / 篠原商店+江間忠+三進金属  
+Nikken Wood Lab

期間 / 2020/10-11

用途 / 娯楽施設

形態 / 屋外利用

木材寸法、仕上げ / 45mm角材 / 塗装

外形寸法 / 6m×6m H=3.5m

ユニット数量 / 1 Units

使用木材量 / 222m,0.45㎡



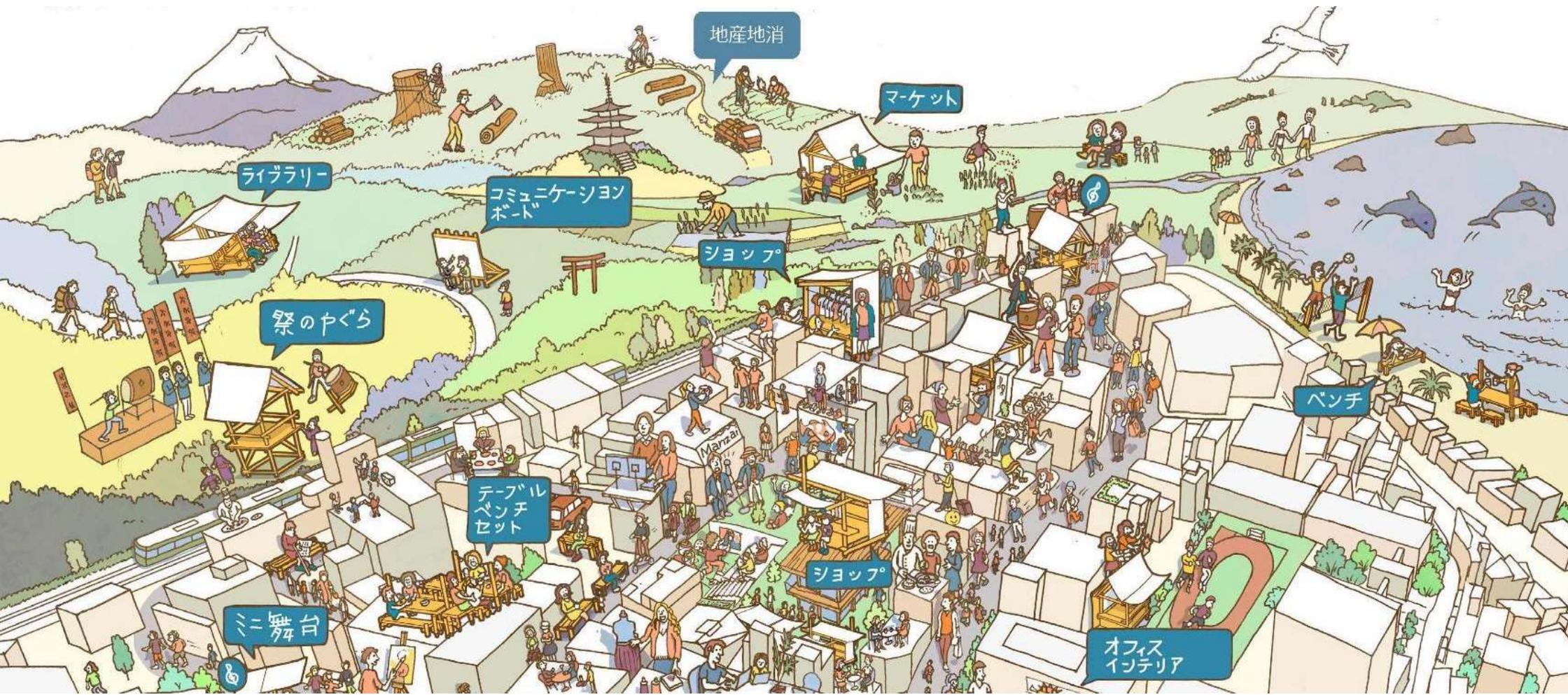
## 2-6 / つな木野遊び 豊かな森林景観と木質空間による「つな木野遊び地方創生」。



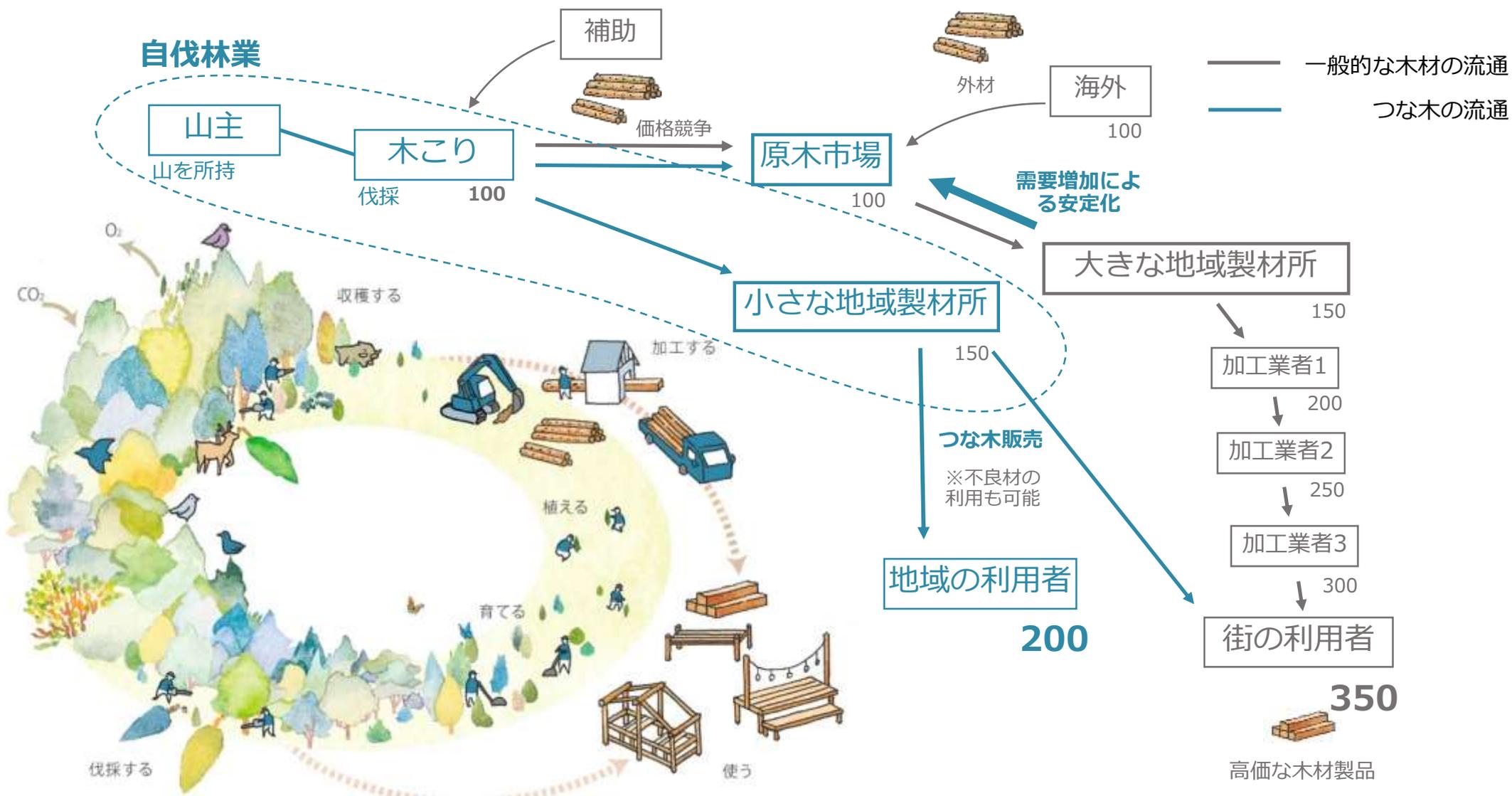
## 2-6 / つな木野遊び 豊かな森林景観と木質空間による「つな木野遊び地方創生」。



# 3 / 持続可能なウッドストックとサプライチェーンをつくる



# 3 / 持続可能なウッドストックとサプライチェーンをつくる



# Nikken Wood Lab

# NIKKEN

EXPERIENCE, INTEGRATED